



治療の説明を
確実に定着させる

秘ノウハウ

OSSで確実に成果を出すためには、全スタッフが趣旨を理解し、例外なく活用することが必須条件です。

院内で理解・定着を促進するために、**2つのポイント**を実施しましょう。

ポイント① ロールプレイをしてみよう！

まずはOSSを使用するスタッフを対象に院内MTGを実施しましょう。このとき、利用方法だけでなく「**OSSの導入理由や目的**」も併せて説明します。その後、役割を決めてロールプレイを実施します。

誘導からチェアでの案内までの流れを行うことで、実際の患者さんに対してもスムーズな案内が可能になります。



ポイント② 毎日実施状況を確認！

導入開始後によくあるのが、「忙しかったから」「忘れていた」といった理由で、活用がおろそかになってしまうケースです。**利用が不十分だと、かえって案内の質が統一できずに逆効果になります。**

そのため、導入開始後は右ページの**チェックリスト**を参照し、終礼時に利用を徹底できているかを確認しましょう。

※右ページはMTG時に使いやすいように切り取ってご使用ください。



日次プレゼンチェックリスト



大切なのは医院全体でOSSの活用を「習慣化」することです。終礼時に**下記の4項目**を必ずチェックしましょう。

終礼時

CHECK 1 担当者ごとに、チェアへの誘導時に待合室まで迎えに出て、雑談をしながら誘導したかを確認します。

- ☐ **A. 全員に実施した**
- ☐ **B. 半数程度できた**
- ☐ **C. 半数以下だった**

CHECK 2 担当者ごとに、チェアへの誘導後、むし歯治療または歯周病治療の患者さんに対してOSSを使用し、今日の治療内容を説明したかを確認します。

- ☐ **A. 全員に実施した**
- ☐ **B. 半数程度できた**
- ☐ **C. 半数以下だった**

CHECK 3 ☐ 上記チェックが「**B**、**C**」の場合、明日からできるようにするためにはどうすればよいかを確認します。

CHECK 4 ☐ 使用時に困ったことや相談したいことがあれば確認シェアします。

✂
キリトリ

✂
キリトリ

✂
キリトリ